

平成28年度 東広島市男女共同参画推進審議会 要旨

- 1 日 時 平成29年2月7日（火）13：00～14：15
- 2 場 所 東広島市役所 本館3階 会議室303
- 3 出席者 《 委 員 》 矢原会長、坂田副会長、越智委員、坂越委員、坂本委員、竹井委員、財満委員、藤本委員、槇原委員
 《 事務局 》 古川部長、沖田課長、中村係長、森田主任主事、芥川主任主事
- 4 欠席者 《 委 員 》 大石委員、小勝負委員、津森委員
- 5 資 料 別紙会議資料のとおり
- 6 内 容
- (1) 議題1 東広島市審議会等女性委員の登用状況（H28.4.1現在）について
- (2) 議題2 男女共同参画推進事業の取組状況について
- (3) 議題3 第2次東広島市男女共同参画推進計画（きらきらプラン）第2期実施計画の取組状況について
- (4) 議題4 東広島市男女共同参画推進条例（仮称）の制定について
- (5) 議題5 今後のスケジュールについて

議事録

発言者	発言内容
<p style="text-align: center;">部長</p> <p style="text-align: center;">事務局</p>	<p style="text-align: center;">＜開会挨拶＞</p> <p style="text-align: center;">＜前回審議会での意見に対する説明＞</p> <p>①女性リーダー育成について：これまでエスポワール活動推進員の進行で行っていた講座の「おしゃべりカフェ」を拡充し、新たに外部講師による講座を加え、回数を増やし、連続講座とする。同じメンバーで連続した講座を受講することで、相互に交流し、地域の女性リーダー養成の基盤づくりにつなげていく予定。</p> <p>②第2期実施計画の進捗管理について：指標にさまざまなレベルのものが混在している、という意見については、各所属で設定しており調整が難しいため第2期実施計画期間の5年間は現状のままとする。議題3として審議後ホームページで公表する。</p> <p>③男女共同参画推進に係る条例制定について：今後、市民の意見を取り入れた条例づくりを考えている。条例については本日の議題4で審議予定。</p>
<p style="text-align: center;">事務局</p>	<p style="text-align: center;">＜会議録の公表について＞</p> <p>前回の審議会の会議録をお渡ししますので内容をご確認ください。 審議会の会議録、資料、名簿をホームページで公開したいと考えています。 公開する会議録の中で、議事内容の透明性を確保するため、発言者の氏名も含め、原則公表したいと考えています。何かご意見ございますでしょうか。（特に意見なし）</p>

	<p>では、事務局案で進めさせていただきます。 公開の時期は、本会議が平成27年3月31日付けで懇話会から審議会になったことから平成27年度分から公開することといたします。</p>
	<p><配布資料の確認></p>
事務局	<p>それでは、本審議会規則第6条第1項により「本審議会の会議は会長が議長となる」こととなっております。議事の進行について、矢原会長へお願いしたいと思います。矢原会長、よろしく申し上げます。</p>
	<p><議題1：東広島市審議会等女性委員の登用状況について> <議題2：男女共同参画推進事業の取組状況について></p>
矢原会長	<p>では、はじめに議題1「東広島市審議会等女性委員の登用状況」、議題2「男女共同参画推進事業の取組状況」について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>【事務局説明】議題1 東広島市審議会等女性委員の登用状況（資料1、資料1・2） 【事務局説明】議題2 男女共同参画推進事業の取組状況（資料2）</p>
矢原会長	<p>ただ今の事務局の説明に対しまして、まず議題1の「東広島市審議会等女性委員の登用状況」について何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。</p>
	<p>では私から。平成28年度は少し登用率が下がっています。事務局では、各審議会の登用率が目標である30%を割った場合、担当課に理由書の提出を求める等の取組を行っていますが、それでもなお減少している状態です。これを踏まえて、登用率の向上に向けた新たな取り組みを考えていらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>平成28年度は確かに登用率が下がりましたが、これは平成27年度に全庁的な審議会整理の動きがありまして、その時に懇話会等から審議会になったものが、平成27年度調査時には「任期切れ」状態で調査に挙がっておらず、平成28年度から正式な数字が上がってきている関係だと分析しています。</p>
矢原会長	<p>つまり、平成27年度と平成28年度では審議会の母数が違うという事ですね。そうであれば、そのことが分かる資料を作成された方がよろしいですね。情報を付加してください。</p>
事務局	<p>分かりました。</p>
坂田委員	<p>女性委員が0名の審議会についてですが、中身は詳しく存じ上げていませんが、「いじめ問題調査委員会」や「環境先進都市ビジョン推進会議」など、女性がいても不思議ではないものもあります。人材がないという理由だけではないのではないのでしょうか。事務局から担当課にもっとプッシュした方が良く考えます。</p> <p>「防災会議」についても、46人の総数で女性が1人しかいらっしゃいません。防災は女性の視点がとても大事な領域だと思いますので、ぜひ女性を入れていただきたいと思います。災害時に女性に対する避難所の運営が行き届かないという問題もありますので、女性の意見をしっかりと取り入れる様にしていきたいです。</p>
事務局	<p>「環境先進都市ビジョン推進会議」は人権男女共同参画課の担当部局である生活環境部所管の審議会です。言い訳になるかもしれませんが、この審議会には企業から代表者を出していただくようお願いしており、結果的に女性が0人となった事情があります。そういった特別な事情のある審議会もありますが、生活環境部が女性登用率目標の3</p>

	0%を達成できていない状況ですので、改善をしていきたいと考えています。
矢原会長	企業の代表というのは、トップに来ていただくという事ですか？
坂田委員	女性の推薦をお願いしては？
事務局	トップというわけではありません。企業には女性を代表者に推薦していただくようお願いしましたが、難しかったということです。
榎原委員	市役所内部では審議会に女性を登用していくことについて、意識は変わってきており、大分増えてはきていると感じます。ただ、専門的なものについて企業を代表して出ただけの適任者がいらっしゃらない。防災会議を例にとっても、女性の視点を入れたいと考えていますが、適任者というか代表者やこれに準じる女性がない問題があります。女性の登用を呼びかける一方で、ベースとして様々な組織で女性にも責任のある仕事についてもらう事も大切だと感じます。
坂田委員	防災については県が力を入れています。女性の消防団員も意外といらっしゃるらしいので、そのあたりから情報を集めては？
榎原委員	確かに黒瀬地区については女性消防団員が多いです。 メンバー構成など色々な工夫が必要と思います。努力していきたいと思います。
矢原会長	国際大学にも女性の消防団員がいらっしゃいます。ベースとしてそういう女性が増えていくことを期待しつつ、こちらからお願いしてでも女性に委員になってもらうという両方の視点が大切ですね。 交通安全や介護保険など男女両方の視点がないと見えてこないような審議会が多いと思います。
矢原会長	次に「 <u>議題2の男女共同参画推進事業の取組状況</u> 」について質問等ありませんか。 では、私から。おしゃべりカフェの目的として、女性リーダーの基盤づくりとあります。実施している内容は、それ自体は良いことだと思うのですが、女性リーダーを養成することと必ずしも結びついていないと思いますが、事務局としていかがですか。
事務局	昨年度の審議会でも女性リーダー養成のお話があり、何ができるかというところから始まりました。平成28年度は、まず出来る事からやってみようということで、今までは、おしゃべりの場であった「おしゃべりカフェ」を、講師を呼んで講座に格上げし、皆さんに集まって勉強していただき、連続講座にして来る人も固定して、最終的にグループみたいなものができたら、という思いで実施しました。そういうグループと私たち市側も関わっていくなど、つながっていったらと考えていました。
事務局	子育て中の女性は外に出にくいという意見もあり、今回は託児をつけて、いっぱい勉強したいという方に集まっていただき、一生懸命勉強していただけたと思います。また、座学だけではなくグループワークを取り入れ、自分の意見も発表していただきました。 とにかく興味を持って外に出てきていただくこと、日頃の困りごとなどが男女共同参画につながっていることに気づいていただけることを目指しました。次はもっとテーマを掘り下げて、皆の前で意見を発表できるところまでやっていきたいと考えています。
矢原会長	それはそれで進めていただけて行っていいと思います。ただ、今回は子育て中の女性が対象で、テーマもそういった方が興味のある内容でした。一方でリーダー養成ということ考えると、この対象・このテーマでよいのか疑問に思います。もっと対象範囲を広くした方がよいのではないのでしょうか。内容についても他市などを参考にリーダー養

	成につながるプログラムを考えていっていただきたいと思います。
	<議題3 第2次東広島市男女共同参画推進計画 第2期実施計画の取組状況について>
矢原会長	続きまして、議題3「第2次東広島市男女共同参画推進計画 第2期実施計画の取組状況」について事務局の説明を求めます。
事務局	【事務局説明】議題3 第2次東広島市男女共同参画推進計画 第2期実施計画の取組状況（資料3）
矢原会長	ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。
矢原会長	詳細な評価指標の検討は次回計画へ向けての課題として、現行では現在の指標を用いた評価をしていくという事ですが、担当課のかかげる目標値について、どのようなものにしていくのかということも今後の課題であると思います。
矢原会長	大まかな進捗状況の判定をA～Eで行っていますが、この判定の仕方では、取組事業ごとに同一に判定できないものが含まれているという印象があります。 まず、E判定がついた事業について、事務局説明から考えますと「不明」となると思います。E判定にすると誤解を生むのではないかと考えます。 また、①パーセンテージ目標に対する達成のパーセンテージ、②実数目標に対する達成のパーセンテージ、③「やった/やらなかった」という名義尺度的なもの、これらすべてはそれぞれ統計的に意味が異なり、A～Eで同一に判定するには無理があると思います。次回計画時にはこれらを全て含めて検討するという事でよろしいですか。
事務局	事務局としても判定の意味がバラバラであるという思いはあります。目標値の設定の仕方も含めて、次回計画に向けての課題と認識しています。 今回の計画で初めて目標値を定めて評価する取組を行った経緯もあり、目標値の設定に関してはこちらから担当課に望ましい指標を提示しヒアリング等を行いました。うまくいかないものもあったというのが現状です。次回計画時にはしっかり検討をしていかなければならないと感じています。
事務局	矢原会長のご指摘のとおり、活動指標や成果指標など色々な指標が混ざっています。初めて指標設定をしたこともあり、手探りであったことを反省しています。次回計画に向けては、どういった指標のレベルが良いのかも踏まえて、十分に検討させていただき、また審議会でもご議論いただきながら指標の設定の在り方をしっかり考えていきたいと思えます。
越智委員	目標値の設定は多岐にわたるので難しいですね。相談件数ひとつとっても、件数が減った方が良いものもありますし。
事務局	事務局の想いとすれば、目標値は「結果がどうなったか」ということを指標としたいと考えています。
越智委員	件数を目標にしても、段階的に変えていくなど、なぜこの指標にしたか言えればよいのかなと思います。

	<p><議題4 東広島市男女共同参画推進条例（仮称）の制定について></p>
矢原会長	<p>続きまして、議題4「東広島市男女共同参画推進条例（仮称）の制定」について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 議題4 東広島市男女共同参画推進条例（仮称）の制定（資料4）</p>
矢原会長	<p>ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。</p> <p>前回の審議会で男女共同参画推進条例が他市で制定しているところはあるが、東広島市では制定していないという現状があることは、本審議会としても大きな課題であると話をしました。このたび事務局から条例制定に向けた具体的計画が提案されました。条例制定をしている他市については、平成13年14年ごろに検討されています。東広島市は他市に後れを取っているとも言えますが、他市の条例制定のプロセスを参考にしてより良いものを作れるという可能性も有しているのかなとも思います。条例について考えていくグループを一般市民からも公募して一緒に研鑽し合いながら自分たちで条例を作って参画していくプロセスが女性リーダー育成にもつながると期待しています。</p> <p>皆様、いかがでしょうか。</p>
矢原会長	<p>条例制定の学習会について、呼びかけた時に集まって下さる団体はありますか。</p>
坂田委員	<p>坂越委員、エスポワールの登録団体の立場からいかがですか。</p>
坂越委員	<p>私は電話相談の会で関わっているのですが、他の会の活動については存じ上げていない状況です。条例制定は進めていけばいいのではないかと思います。学習会に集って下さる方をどのように呼びかけていくかは難しい問題だと思います。</p>
坂田委員	<p>中には興味を持たれる方もいらっしゃると思います。男性にもそういう方はいらっしゃると思います。</p>
矢原会長	<p>学習会が多くの人を巻き込んで運営されると効果的だと思いますが、ただ開きますというだけですと、何をするものか分からないので、参加に二の足を踏まれる方もいらっしゃるかもしれません。</p> <p>人の集め方や、会の進め方など仕掛けを考えていますか。</p>
事務局	<p>まずは、男女共同参画に興味を持っておられる方、生活に疑問を持っておられる方に、東広島市の現状を変えて、男性も女性も仕事や家庭と一緒に参画できるまちにしていきたいと思っております。また、おしゃべりカフェの参加者とも意見交換等をして、より発展した意見をいただけたらと考えています。</p> <p>効果的な仕掛け等については、審議会からもご意見を頂戴したいと考えています。</p>
坂越委員	<p>私たちの先輩の世代で男女共同参画について支援していきたいと思っておられるかたがいいらっしゃると思います。そういった方たちが関わってくださるかもしれないです。</p>
矢原会長	<p>かつては東広島市にもそのような取り組みがあったのですよね。</p>
坂本委員	<p>パンセの会はそのころからずっと活動を続けています。今は保育所へ出向き、保育所の児童・保護者・保育士を対象に人形劇と講話を行っています。この活動は6年目になります。</p>
坂田委員	<p>そういう活動を続けている人たちは条例について興味がありますか。</p>

坂田委員	あると思います。男性もいます。 そういう話合いであれば、前向きにできると思います。
榎原委員	市民協働のプロセスで条例を制定するという事ですが、条例制定学習会と銘打つと参加者のハードルが高いのではないかと思います。条例制定は、男女共同参画を推進するツールの一つであるので、呼びかけるにしても、条例ありきではなく広く男女共同参画を市民の皆さんと進めていく中のひとつとして条例制定の話を入れて、本市としてはどういった条例にしていったらいいのか考えましようというようにした方が良いのではないかと思います。 まずは男女共同参画の議論を進めていくという形になるのではないかと思います。
藤本委員	エスポワールで電話相談の会ができた当時に関わった団体など、エスポワールができた時の原点に戻ったら、市内にそういった団体がたくさんまだあると思います。そういう方に声掛けをしていただき、最初から条例ありきではなく、まちづくりという視点で意見を出し合ったらいい方向に行くのではないかと思います。
矢原会長	学習会はいつから呼びかけをする予定ですか。
事務局	今年度中には団体がどういうところがあるか探るなどの動きを進めて、来年度の初めには市民公募も含めて団体にも呼びかけていきたいと考えています。
矢原会長	学習会の人数的な規模はどのように考えていますか。
事務局	具体的には検討中ですが、女性会やエスポワールの登録団体、一般市民に呼びかけをして20名前後かと考えています。
矢原会長	一つの考え方として、最初は大きなテーマでたくさんの方に集まっていただき、それぞれ興味のあるワークショップに分かれてもいいのではないかと思います。 ワークショップをするには専門の方に継続的に寄り添っていただくことも必要かと思えます。
坂田委員	そういうワークショップの運営に慣れた方が大学にもいるのでは。
矢原会長	4月からなので、そのあたりも速やかに行っていただきたいと思います。
坂田委員	男性にも興味を持ってもらいたいですね。イクメンのグループもありますし。
矢原会長	<議題5 今後のスケジュールについて> 既にただいまの話は、議題5のスケジュール等に関わる話でもありますので、続きまして、議題5「今後のスケジュール」について、事務局の説明を求めます。
事務局	【事務局説明】議題5 今後のスケジュール（資料5）
矢原会長	ただ今の事務局の説明に対しまして、何かご質問やご意見がございましたら発言をお願いします。 私から。審議会の開催ペースや審議会の組織について、条例制定に本格的に取り組むにあつて、もっと開催が必要なのではないかと。あるいは審議会の中に条例制定のためのワーキンググループを作ってはいかがでしょうか。
事務局	審議会の回数を増やすという事でしょうか。

<p>矢原会長</p> <p>事務局</p>	<p>今までのペースややり方では、丁寧に条例制定に寄り添っていけるかどうか疑問です。</p> <p>まずはしっかりと市民等との議論を進めさせていただきたいと思います。条例を制定するに当たり、審議会ともやり取りを何回もする必要があると思います。これから状況に応じて審議会の開催が必要であればその都度相談させていただきたいと思います。</p> <p>まず、色々な方に、女性だけでなく男性にも議論を積み重ねていくことが大切だと考えます。こちらをしっかりと来年度やっていくという思いはあります。</p>
<p>矢原会長</p> <p>事務局</p>	<p>特に男女共同参画推進条例については、自分たちの知らないところで条例ができたという感じにならない方が良くと思います。</p> <p>自分たちが作ったという意識が大切と考えています。</p>
<p>矢原会長</p>	<p><閉会></p> <p>それでは、本日予定しておりました議事について終了したいと思います。折角の機会ですので、ほかに委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたら、お伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。(特になし)</p> <p>委員の皆様方には、長時間にわたり御審議いただき誠にありがとうございました。これもちまして、平成 28 年度東広島市男女共同参画推進審議会を閉会し、事務局にお渡しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>矢原会長には、長時間にわたって議事進行をしていただき、また、委員の皆様には、ご審議をいただき誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。</p>